

7-2

演題	スマホでラクラク情報共有
副題	～ヘルパーも負担が減って効率化～

法人名	社会福祉法人 中心会
施設名	えびな北高齢者施設

発表者名 (職種)	藤村 淳 介護職員
共同発表者	渡辺 健司
共同発表者	二ノ宮 要子
共同発表者	石井 智美
共同発表者	

都道府県	神奈川県
住所	海老名市上今泉 4-8-28
TEL	046-231-5888
FAX	046-231-6396
メールアドレス	kita-ebina@chusinkai.jp
URL	

今回の発表施設 またはサービスの 概要	利用者様が自立した生活を送れるようにサービス提供を心掛けています。複数のヘルパーが訪問しても同様のサービスを提供することが出来るように、ヘルパーを対象にした研修を実施、周知徹底しています。
---------------------------	--

研究の目的、PR ポイント

直訪直帰が基本のヘルパーに対しスマホを使うことで顔を合わせなくとも効率よく情報共有が出来る様になりました。

取り組んだ課題

FAX や電話でヘルパーとの日々の報告や指示出しをしていました。しかしタイムリーなやり取りが出来ないばかりか、大量の FAX 紙の扱いに時間を取られ困っていました。

具体的な取り組み

- ・ ヘルパーに 1 台ずつスマホを貸与
- ・ ヘルパーとの指示、報告は LINE アプリを活用
- ・ ヘルパーとの資料共有は Google ドライブ利用
- ・ スケジュール管理および予実管理に介護保険請求ソフトとの連携アプリを導入

活動の成果と評価

利用者宅で発生している様々状況を写真や動画で見ることが可能となり、タイムラグ無く報告を受けて指示出し出来る様になりました。

利用者情報を含む各種資料も手間取ることなくスムーズに閲覧出来るようになり、効率よく情報共有出来る様になりました。

スケジュール変更があっても直ぐに周知出来、ヘルパーも個々にいつでも確認出来る様になりました。

今後の課題

スマホ操作に慣れていないヘルパーも多く、現状では介護ソフトでのケース入力など活用できていないことも多く残っています。

またヘルパー宅の Wi-Fi 環境から OS のアップデートが困難などスマホの管理についても課題が残りました。